



人生二毛作
通信
Vol.16

あづみ野エフエムの番組内でシニアの活躍が紹介されます ～被災地支援は私の旅～

長野県では、シニアの皆さんが生きがいと誇りを持って暮らすことができる“人生二毛作社会づくり”を公益財団法人長野県長寿社会開発センターと連携して推進しています。安曇野市にあるコミュニティ FM 放送局「あづみ野エフエム」の番組で、その人生二毛作を実践しているシニアの皆さんの取組が毎月紹介されています。今回は県内外の被災地で活躍するシニアの活動が放送されます。

- 1 放送番組 なかしばかなえ「中柴香苗の水色の時間(とき)」～あなたをもっと知りたくて～
毎週月曜日午前 11 時～正午 【このうち 30 分程度】
(再放送 当日午後 7 時～8 時)

<あづみ野エフエムは、聴取エリア外でもパソコンやスマートフォンのアプリで聴くことができます。>

2 放送予定の取組(5月放送分)

- 米山 秀一さん(長野市)
放送日 5月21日(月)



長野県北部地震では仲間を募って支援



「私の被災地支援は『被災者から多くのことを学ぶ』ことだった」

シニア大学でボランティア活動に興味を持ち、東日本大震災の時、いともたつてもいられず、長野市のボランティアバスに参加しました。多くの方が被災地のために力を尽くす姿に感動し、東北支援は今でも継続しています。また、被災地支援から学んだことを被災地に返すという思いで、栄村、白馬村、熊本の支援もしています。熊本地震をきっかけに長野市内 15 名のメンバーを中心に「ながの災害防災ネットワークみらい」を立ち上げ、年 4、5 回程度、防災啓発のセミナーやイベントも行っています。

◆今回紹介される取組は、同センターが発行した「信州版『人生二毛作劇場』～人生二毛作実践事例集～」に掲載されています。

信州版『人生二毛作劇場』～人生二毛作実践事例集～



「趣味・特技を活かす」、「キャリアを活かす」など、活動の動機による5つのカテゴリで構成

県内各地で活躍するシニアの皆さんの取組をオールカラーで 60 事例を掲載

センターのホームページからもダウンロードできます



確かな暮らしが営まれる美しい信州
～学びと自治の力で拓く新時代～

しあわせ信州創造プラン 2.0(長野県総合 5 か年計画)推進中

健康福祉部健康増進課健康づくり推進係
(課長)原 啓明 (担当)川村 真

電話 026-235-7112(直通)

026-232-0111(代表) 内線 2634

F A X 026-235-7485

E-mail kenko-zoshin@pref.nagano.lg.jp